

# 1. 評価結果概要表

作成日 平成21年9月3日

## 【評価実施概要】

事業所番号	3771600503
法人名	社会福祉法人 優真会
事業所名	グループホームかりんの郷
所在地	香川県仲多度郡まんのう町炭所西1521-1 (電話)0877-79-1300

評価機関名	社会福祉法人香川県社会福祉協議会		
所在地	香川県高松市番町一丁目10番35号		
訪問調査日	平成21年7月23日	評価決定日	平成21年9月3日

## 【情報提供票より】(平成21年6月1日 事業所記入)

### (1) 組織概要

開設年月日	グループⅠ:平成13年8月20日 グループⅡ:平成17年9月10日		
ユニット数	2ユニット	利用定員数計	18人
職員数	18人	常勤	13人, 非常勤 6人, 常勤換算 10.6人

### (2) 建物概要

建物構造	鉄筋コンクリート造り	
	グループⅠ:3階建ての1階部分	グループⅡ:5階建ての4階部分

### (3) 利用料金等(介護保険自己負担分を除く)

家賃(平均月額)	24,000~30,000円	その他の経費(月額)	12,000円+実費	
敷金	有( )円		無	
保証金の有無 (入居一時金含む)	有( )円	有りの場合 償却の有無	有/無	
食材料費	朝食	210円	昼食	420円
	夕食	420円	おやつ	50円
	または1日当たり 円			

### (4) 利用者の概要(平成21年6月1日現在)

利用者人数	18名	男性	4名	女性	14名
要介護1	2名	要介護2	5名		
要介護3	3名	要介護4	5名		
要介護5	3名	要支援2	0名		
年齢	平均 83.3歳	最低	71歳	最高	92歳

### (5) 協力医療機関

協力医療機関名	滝宮総合病院 平田歯科医院 川口医院
---------	--------------------

## 【外部評価で確認されたこの事業所の特徴】

施設の周辺は静かな田園地帯である。関連法人の運営するケアハウス、医療機関が隣接している。敷地内は広く玄関前は広々としており、葡萄の棚や池がありベンチでゆっくりと座ってくつろげる環境である。「楽しく・明るく・その人らしく」の理念のもと、毎日の生活の中で利用者職員が共に明るくなごやかに過ごせるよう努めている。また、終末期の方針についても医師や関係職員、家族との話し合いが十分になされ、施設内での重度化、終末期ケアに積極的に取り組んでいる。利用者のみならず利用者家族との触れ合いを大切に考えており、馴染みの場所への外出など個々に柔軟な対応ができています。

## 【重点項目への取り組み状況】

重点項目①	<p>前回評価での主な改善課題とその後の取り組み、改善状況(関連項目:外部4)</p> <p>利用者を主体として家族との信頼関係を大切にし全職員が一丸となって取り組んだ。また、地域との関係づくりを構築するためにまずは職員が地域に働きかけていくなど具体的な行動に努めた。</p>
	<p>今回の自己評価に対する取り組み状況(関連項目:外部4)</p> <p>今春から職員が新体制となり初めて自己評価に取り組んだ職員もおり、管理者が中心となり行った。今後は全職員が評価の意義を理解し、共に話し合いサービスの質の向上につながる取り組みを期待したい。</p>
重点項目②	<p>運営推進会議の主な討議内容及びそれを活かした取り組み(関連項目:外部4, 5, 6)</p> <p>3カ月に1回開催している。施設側からの報告が中心であったが、徐々に参加者も増え、活発な意見交換や提案などももらえるようになるなど積極的な取り組みがみられる。今後地域に浸透し、具体的な活動につながることを期待したい。</p>
重点項目③	<p>家族の意見、苦情、不安への対応方法・運営への反映(関連項目:外部7, 8)</p> <p>家族の面会が多いこともあり、日頃から話しやすい雰囲気づくりに努めており、意見や要望などを聞くようにしている。内容については職員間で話し合い、改善に取り組んでいる。</p>
重点項目④	<p>日常生活における地域との連携(関連項目:外部3)</p> <p>地域に根ざした機能が発揮できるよう、近隣の住民、老人会、婦人会、小学校、保育所などに働きかけ、施設周辺の環境を活かした地域交流への努力を期待したい。</p>

## 2. 評価結果(詳細)

(  部分は重点項目です )

取り組みを期待したい項目

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
<b>I. 理念に基づく運営</b>					
<b>1. 理念と共有</b>					
1	1	○地域密着型サービスとしての理念 地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげている	地域密着型サービス事業所としての視点を踏まえ、地域の中でその人らしく過ごすことができるよう、一人ひとりの利用者や家族に満足していただけるよう事業所独自の理念をつくりあげている。		
2	2	○理念の共有と日々の取り組み 管理者と職員は、理念を共有し、理念の実践に向けて日々取り組んでいる	理念は玄関やホールなど目のつきやすいところに掲示しており、来所者にも理解できるようにしている。「明るく・楽しく・その人らしく」の理念のもと、全職員が常に意識して業務に取り組んでいる。		
<b>2. 地域との支えあい</b>					
3	5	○地域とのつきあい 事業所は孤立することなく地域の一員として、自治会、老人会、行事等、地域活動に参加し、地元の人々と交流することに努めている	小学校の運動会へ参加したりしている。小学校だけでなく最近では保育所へも挨拶に出かけている。地域に根ざすことを考え、納涼祭を実施したり、敷地内の広場、畑の活用などを検討している。	○	地域の関係機関と協力連携を深めて地域住民としての活動範囲が広がっていくことを期待したい。
<b>3. 理念を実践するための制度の理解と活用</b>					
4	7	○評価の意義の理解と活用 運営者、管理者、職員は、自己評価及び外部評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる	職員全員で自己評価に取り組み意見を上げていったが、具体的にケアの実践に反映するまでには至っていない。今春より新体制となり、初めて自己評価に取り組んだ職員もおり、今回は管理者が中心となり自己評価に取り組んだ。	○	自己評価について全職員が共に話し合い、評価の意義を理解し、サービスの質の向上につながる取り組みを期待したい。
5	8	○運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	3か月に1回開催している。参加者も熱心であり、事業者の事業報告のみならず終末期の看取りケアについて議論することもあり、意見をサービスに反映することができるよう努めている。地域に目を向けた話しが少しずつ出始めている。	○	活発な発言や意見交換を重ねながら、今後地域に浸透し、具体的な活動につながることを期待したい。

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
6	9	○市町村との連携 事業所は、市町村担当者と運営推進会議以外にも行き来する機会をつくり、市町村とともにサービスの質の向上に取り組んでいる	町からの指導を適宜受けたり、情報を得ることができている。相互に行き来し、常に相談、助言を受けることができる関係ができています。		
4. 理念を実践するための体制					
7	14	○家族等への報告 事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び個々にあわせた報告をしている	3か月ごとに「かりんの郷だより」を作成し、利用者の暮らしぶりを丁寧に報告している。家族の面会も多くみられるため、来所時に健康状態や近況報告がなされている。		
8	15	○運営に関する家族等意見の反映 家族等が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	意見箱を設置したり、面会が多いこともあり、日頃から話しやすい雰囲気づくりに努めている。意見や要望に対しては職員間で話し合い、改善できることはしていき解決に向けて取り組んでいる。		
9	18	○職員の異動等による影響への配慮 運営者は、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている	離職者による人員の確保に苦労してきたが、今春、同法人内の異動で各ユニットに経験あるリーダーが定着し安定してきている。法人内での異動時は事前に交流することで顔なじみの職員によるケアを心がけている。		
5. 人材の育成と支援					
10	19	○職員を育てる取り組み 運営者は、管理者や職員を段階に応じて育成するための計画をたて、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	各ユニットに指導的存在のリーダーが着任したこともあり、定期的な勉強会の体制が整備されつつある。職員の資格取得への意欲もみられてきている。	○	外部研修への参加も含めて研修体制確立への取り組みを期待したい。
11	20	○同業者との交流を通じた向上 運営者は、管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	町役場の仲介にて町内のグループホームの運営推進会議に参加している。相互に交流の場を持つことにより新鮮な学びの場となっており、学んだことは他の職員にも報告し、意見交換することによりサービスの質の向上につながるよう努めている。		

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
<b>Ⅱ. 安心と信頼に向けた関係づくりと支援</b>					
1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応					
12	26	○馴染みながらのサービス利用 本人が安心して、納得した上でサービスを利用するために、サービスをいきなり開始するのではなく、職員や他の利用者、場の雰囲気徐々に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している	緊急で入所するケースが比較的多いため、入所後徐々に本人が馴染めるよう家族と相談しながら工夫している。職員も地元の人が多いため比較的馴染みやすい雰囲気である。		
2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援					
13	27	○本人と共に過ごし支えあう関係 職員は、本人を介護される一方の立場におかず、一緒に過ごしながら喜怒哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている	毎年加齢と共に利用者の動きが緩慢になっていることもあり、十分に利用者の力を引き出せていないが、会話の中で昔のことなど教えてもらうこともあり、利用者から教わったり、支えあう関係づくりに努めている。		
<b>Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント</b>					
1. 一人ひとりの把握					
14	33	○思いや意向の把握 一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している	日々の会話や表情、しぐさ等から、本人の思いや意向を把握するように努めている。また、気づいたことは職員間で共有し、必要に応じて家族へ相談し具現化に向けて努めている。		
2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し					
15	36	○チームでつくる利用者本位の介護計画 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映した介護計画を作成している	利用者の意向を聞き、家族や職員との話し合いを行い、利用者の考えや思いが反映された個別の介護計画を作成している。		
16	37	○現状に即した介護計画の見直し 介護計画の期間に応じて見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している	定期的な見直しに加え、利用者の状態変化や状況、家族・本人の要望に応じて見直しを行っている。		

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
<b>3. 多機能性を活かした柔軟な支援</b>					
17	39	○事業所の多機能性を活かした支援 本人や家族の状況、その時々要望に応じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている	本人や家族の状況に応じて、通院や送迎など必要な支援は柔軟に対応している。また、医療機関との連携ができており、緊急時の対応や終末期への対応が可能である。		
<b>4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働</b>					
18	43	○かかりつけ医の受診支援 本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	かかりつけ医について本人、家族と相談している。必要に応じてかかりつけ医から家族への説明もあり、適切な医療を受けることができるよう努めている。		
19	47	○重度化や終末期に向けた方針の共有 重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している	入所時に重度化や緊急時の対応について本人、家族の意向を確認している。重度化や終末期になった場合には本人や家族の意向を聞き、担当医とも報告相談しながら職員間で共有し対応している。終末期には家族の付き添いの要望を受け入れ、夜間の面会も受け入れている。		
<b>IV. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援</b>					
<b>1. その人らしい暮らしの支援</b>					
<b>(1)一人ひとりの尊重</b>					
20	50	○プライバシーの確保の徹底 一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報の取り扱いをしていない	個人情報保護方針について職員に誓約書をとり、職員の責務を明確にしている。記録などの個人情報の取り扱いには注意しており、他人に見られることのないよう格納している。		
21	52	○日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	本人や家族への丁寧な聴き取りにより、一人ひとりのペースを大切に、その人らしい生活を送れるよう努めている。		

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
<b>(2) その人らしい暮らしを続けるための基本的な生活の支援</b>					
22	54	○食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	通常は関連施設からの給食が中心であるが、季節の採れたての野菜などを利用して一品加えたり、月に一回昼食を一緒につくるように努めている。自ホームでの食事作りの回数を増やしていきたいと感じている。	○	昼食を一緒につくる機会を増やすことや食事前後の食事に関わる楽しみを感じることができる取り組みを期待したい。
23	57	○入浴を楽しむことができる支援 曜日や時間帯を職員の都合で決めてしまわずに、一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しめるように支援している	利用者のその日の希望を確認して、朝から夕方まで入浴できるようにしている。		
<b>(3) その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援</b>					
24	59	○役割、楽しみごと、気晴らしの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている	以前は野菜の収穫などの楽しみもあったが、今は野菜を作っていない。職員の体制も強化されたため徐々に再開していけるよう努めている。	○	利用者一人ひとりの能力・生活歴から生活上の役割を把握し支援するように努めており、今後生活の中で具体的にを行うことができる取り組みを期待したい。
25	61	○日常的な外出支援 事業所の中だけで過ごさずに、一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援している	近くの馴染みの店に買い物に行ったり、散歩に出かけたりしている。一人ひとりの希望や馴染みの場所に行くことができるよう家族と協力を得ながら取り組んでいる。		
<b>(4) 安心と安全を支える支援</b>					
26	66	○鍵をかけないケアの実践 運営者及び全ての職員が、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに取り組んでいる	玄関の鍵はかけておらず、いつでも裏庭に出られるようにしている。		
27	71	○災害対策 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日ごろより地域の人々の協力を得られるよう働きかけている	年2回消防署の協力を得ながら避難訓練を実施し、避難経路などを確認している。しかし地域の方との避難訓練がまだ具体的な実施には至っていない。	○	地域の方を交えての避難訓練や夜間の火災を想定した防火訓練の実施を期待したい。

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
(5) その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援					
28	77	○栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	栄養士の指導のもと利用者個々の食事摂取量や水分量を把握し、記録に努めている。食事が摂取できない方には、食べたい物について家族と相談して対応している。		
2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり					
(1) 居心地のよい環境づくり					
29	81	○居心地のよい共用空間づくり 共用の空間(玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等)は、利用者にとって不快な音や光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている	季節の花を飾るなど季節を感じることができるよう配慮されている。窓の開放や換気に気をつけている。		
30	83	○居心地よく過ごせる居室の配慮 居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている	利用者の使い慣れた布団や家具、持ち物を持ち込み、それぞれの特徴がでている。仏壇を置き、朝、利用者でお経をあげるなど自然な雰囲気である。		